

## 神埼の古代史と王仁博士を語る

神埼の古代史と、日本に論語と漢字千字文を伝えたと言われる王仁博士をテーマにした講演会が8月26日、神埼市中央公民館で開かれました。

神埼市観光資源再発見事業として市観光協会の主催で開かれたもので、韓国学術院会員で王仁文化研究所の朴光<sup>パククァンソン</sup>淳<sup>ソン</sup>所長とアジアの古代文化を考える会<sup>つくだあきむ</sup>会員の佃<sup>つくだあきむ</sup>收<sup>あきむ</sup>さんの2人が研究成果や考えを披露しました。

朴氏は「王仁はなぜ、神埼に寄ったのか～王仁の实在と神埼の地上陸に迫る」と題して講演。神埼市竹原の王仁天満宮について「王仁博士は、日本が新しい国家をつくり上げるために必要な知識人として、5世紀初め朝鮮半島から招かれた实在の人物」としたうえで、「神埼は、王仁博士を招いた応神天皇および皇室と深い関係があったこと、百済からの渡航ルートは五島列島を経て有明海に至るのが有力で、吉野ヶ里の環濠集落など、すでに渡来人が根を下ろしていた神埼に立ち寄ったと推定される」と語りました。王仁博士を祀った竹原が、



▲朴光淳さん

吉野ヶ里からみると故郷の方角に当たるのも意味があると述べ、神埼の持つ歴史的遺産を総合的にまとめ、ロマン的なストーリーを創造することが観光振興にも重要だと結びました。

佃氏は「肥前の古代史と神埼」のテーマで講演。「王仁博士が渡来した時代は九州に王権が存在し、三養基、神埼一帯がその中心で、大化の改新も九州での出来事だった。権力争いから逃れた勢力が近畿に移り、やがて大和で文化が開花した」と持論を紹介しました。



▲佃收さん

## 中国山西省の中学生と交流

7月31日から4日までの5日間、田中副市長を団長とする脊振中学校の生徒代表7人と引率4人の計11人の友好交流訪中団が、中国山西省太原市にある山西大学附属中学校を訪問しました。

この交流は、青少年赤十字の実践目標の「国際理解・親善」により始められ、姉妹校締結をして24年目となります。交流会では、生徒会長の中川真誠くんが「日本と中国の良さを伝え合い、日中友好を深めたい」とあいさつ。舞踊、書道などの交流活動をおこなった後は、中国の一般家庭を訪問し、ホームビジットを体験しました。生活文化、食文化などさまざまな中国文化を体で感じ取ることができました。



## 残暑の中で消防団夏季訓練

9月2日、神埼市消防団の夏季訓練が筑後川運動公園グランドで行われました。

夏季訓練では、ポンプ操法や規律訓練が行われ、575人の団員が参加しました。夏の大雨や水難事故捜索への協力の労をねぎらい、団員の技術向上と分団の結束を呼びかけた団長の訓示に続いて、分列行進、通常点検、分団対抗による積載車ポンプ操法訓練が行われ、日ごろの訓練の成果を披露しました。



これからの季節、空気が乾燥し火災が起こりやすくなります。一層の注意を心がけましょう。

【積載車ポンプ操法結果】優勝 第8分団(脊振町)、準優勝 第3分団(神埼町仁比山地区)、第3位 第4分団(神埼町西郷地区)

## 手をあげて渡ります



8月2日、ちよだ保育園で3歳から5歳児を対象にした交通教室が開催されました。

参加した園児は、神埼市の交通指導員から信号機の見方、

横断歩道の渡り方等の勉強をしました。最後に園児全員で「交通事故に遭いません」と誓い合いました。

## 高校総体 カヌーで優勝!

8月5日に石川県小松市で開催された、2012高校総体カヌー女子カヤックシングル500メートルに神埼高校の野口夏子さん(神埼町)が



出場し、見事優勝されました。おめでとうございます。



## 楽しくアロマセラピー

中央公民館では、「地域の方に貢献できるアロマセラピー講座を」という市民の要望に応え、8月23日、30日にアロマセラピー講座を実施しました。

また、夏休み期間中の8月18日には子どもを対象とした講座も開催しました。【社会人のための講座】アロマセラピーとは?という説明を始め、盛りだくさんの資料と共に時間いっぱいを使つての講義がありました。

1回目は香りのスプレーづくりとハーブティーの試飲。お持ち帰りのハーブティーも頂きました。2回目はアロマを使ったハンドマッサージを習い、参加者からは「すごく気持ちがよく、家族にも是非マッサージしてあげたい」といった声が聞かれました。

【キッズのための講座】アロマセラピーとは何かを、オレンジや月桃の葉をつぶしたり揉んだりして香りを感じながら学びました。自分で実際に好きな精油を使い、香りのスプレーと小瓶を作成。また、スケッチブックを用いて講座のまとめ方を習い、ストレス等も和らげるさわやかな香りを楽しみながら同時に夏休みの自由研究も出来ました。



## 子どもクラブ水泳大会

8月25日、神埼小学校プールで第37回神埼町子どもクラブ水泳大会(神埼町子どもクラブ連絡協議会主催)

が行われ、神埼町各校区の小学校1年生から6年生まで41人の児童が参加しました。



各学年の優勝者は次のとおりです。

### 【個人戦】

1年 川崎 和花、2年 森 柊太、3年 梅野 華花、4年 森 幹太、5年 松尾 日向、6年 坂本 千聖

【団体戦】 低学年の部 本堀、高学年の部 本堀

## 生演奏でふれあい交流

神埼市の障がい者福祉ワークショップ「パストラル」で8月18日夜、「サマーコンサート」が開かれ、生演奏による音楽などを楽しみました。



同施設のサービスを支援するボランティアやスタッフ、障がい者と地域住民との交流を目的に毎年開いているもので、約70人が参加しました。趣旨に共鳴した中高年の「オヤジバンド」がラテン音楽から映画音楽、歌謡曲まで懐かしい名曲を次々に演奏。障がい者を中心にボランティアの輪が広がり、参加者たちはひとときさわやかな夏の夜のひと時を楽しみながら交流しました。

## 神埼市長杯少年野球大会

8月11日、12日、千代田町筑後川運動公園グラウンドで第7回神埼市長杯少年野球大会（神埼市体育協会主催・佐賀新聞社後援）が開催されました。

当日は、市内の小学生クラブから6チームの参加があり、少年球児たちは夏の暑さに負けずに大きな声で試合や応援に臨み、大会を盛り上げていました。



◀優勝  
仁比山少年野球

【試合結果】（「クラブ」は、「ク」と略）

○準決勝

千代田中部少年野球ク9－6千代田西部少年野球ク

仁比山少年野球ク5－4千代田東部少年野球ク

○決勝

仁比山少年野球ク3－1千代田中部少年野球ク



◀準優勝  
千代田中部少年野球

## 2007青春・佐賀総体記念 佐賀県高校生ハンドボール大会

8月26日、神埼中央公園体育館およびトヨタ紡織九州クレインアリーナで2007青春佐賀総体記念佐賀県高校生ハンドボール大会（神埼市体育協会主催）が開催されました。

佐賀県内の高校から、男子7校9チーム、女子5校7チームの参加があり、白熱した試合が展開されました。



▲女子パート優勝 佐賀清和高等学校A



▲男子パートAチーム優勝 佐賀清和高等学校

【男子パート】

○Aチーム

優勝 佐賀清和高等学校

準優勝 神埼清明高等学校

○Bチーム

優勝 東明館高等学校

準優勝 佐賀清和高等学校

【女子パート】

優勝 佐賀清和高等学校A

準優勝 神埼清明高等学校A

※Aチームは、主に1・2年生が出場し、  
Bチームは、主に1年生が出場しています。

## 子どもクラブ球技大会

8月12日、第7回神埼市子どもクラブ球技大会が、千代田中部小学校グラウンドと次郎体育館で開催されました。

キックベースボール・ミニバレーボールの両競技で白熱した試合が行われ、観客からは大きな声援があがっていました。

【試合結果】

○キックベースボール 1位 西小津ヶ里 2位 尾崎西分

○ミニバレーボール

1位 尾崎西分 2位 駅ヶ里 3位 せふり子どもクラブ

各競技の優勝チームは、8月25日に行われた第42回県子連球技大会に出場し、熱戦を繰り広げました。両チームとも決勝トーナメント進出はなりませんでしたが、神埼市代表にふさわしい堂々とした戦いぶりを見せてくれました。（写真は市大会の優勝記念撮影のものです。）



▲キックベースボール優勝 西小津ヶ里チーム



▲ミニバレーボール優勝 尾崎西分チーム